



修正版

## 投資家のみなさまへ

第43期 中間報告書

平成16年4月1日 ▶ 平成16年9月30日



株式会社 ノジマ

〒229-1122 神奈川県相模原市横山1-1-1

TEL.042-753-1422(代) FAX.042-758-6560

「投資家のみなさま」専用メールアドレス info@nojima.co.jp

<http://www.nojima.co.jp>

い〜でじ!!ホームページURL

- い〜でじ!!本店 : <http://www.enet-japan.com/>
- い〜でじ!!楽天市場店 : <http://www.rakuten.co.jp/edigi/>
- い〜でじ!!楽天ゲーム館 : <http://www.rakuten.co.jp/edigi-game/>
- い〜でじ!!楽天シネマ : <http://www.rakuten.ne.jp/gold/cinema/>
- い〜でじ!!Yahoo店 : <http://store.yahoo.co.jp/digicon/>
- い〜でじ!!映画館 : <http://store.yahoo.co.jp/digiconeiga/>
- い〜でじ!!ライブドア店 : <http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-ld/>
- い〜でじ!!ムービー : <http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-movie/>
- 株式会社テレマックス : <http://www.telmax.co.jp>

## ■ 全員経営理念 ～お客様にさらに信頼されるノジマへ～

社会に貢献する経営    オープンで公正な経営    独創的で革新的な経営    人間愛がある経営    向上心がある経営

## ■ ごあいさつ

投資家のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成16年9月30日をもって、当社第43期中間期の営業を終了致しましたのでここにご報告申し上げます。

日本経済は輸出の好調、企業設備投資の伸長、リストラの効果などにより企業レベルでは明るさが見られているようですが、家計レベルの個人消費は年金問題を含め将来への不安感が解決しない中、依然として力強さが見られない状況で推移致しました。

そうした厳しい状況下当社単体では、PCの売上が昨年同期に引き続き減少致しましたが、オリンピック需要に支えられ、薄型テレビ・DVDレコーダー等AV関連商品の売上が増加致しました。また、夏の猛暑に支えられ、エアコン、冷蔵庫等も順調に売上を増加させる事ができました。この結果、売上高全体としてはPCの売上の落ち込みをカバーし前年同期比100.2%の微増収となりました。

収益面では、いっそうのローコストオペレーションによる販売管理費の圧縮、人材育成の強化による生産性の向上により、おかげさまで経常利益は前年同期比176.5%の増益となりました。一方、純利益では、過年度に発生したシステムベンダーによる障害の不完全な復旧作業が原因で商品在庫が過大に評価されていたことが今期にいたり判明しましたので、修復のため今上期に特別損失を計上致した結果、前年同期比減益となりました。

Eコマース専業の子会社「株式会社イーネット・ジャパン」は、本年8月にヘラクレスへの上場を果たしました。

また、携帯電話需要が伸び悩む中、通信関連事業会社2社の業績は各種施策の効果が現れ、順調に売上を伸ばすことが出来ました。その結果、連結におきましては、売上高は前年同期比103.0%の増収、経常利益は127.4%の増益となりました。

一方、当期純利益はノジマ単体の特損計上がありましたものの、「株式会社イーネット・ジャパン」の上場による特別利益の計上もあり前期比123.7%の増益となりました。今後は、今下期に当社の将来を見据えてHiFiオーディオ専門店の開設、法人営業部門の新設を行うなどグループの総合力を高めつつ、得意分野、得意商品を選択しそれらに集中して販売、サービスに努めてまいります。

また、引き続き投資家の皆様の期待に応えられるよう収益体質の改善に努力をしておりますので皆様の変わらぬご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

なお、今下期から「株式会社イーネット・ジャパン」は当社の持ち株比率の関係で持分法適用会社となる予定です。

代表執行役社長 野島 廣司



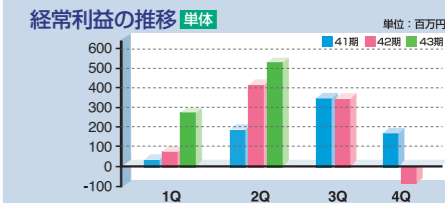
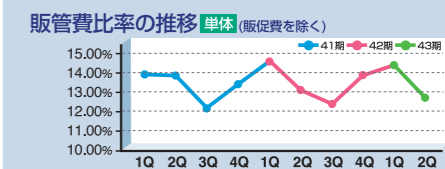
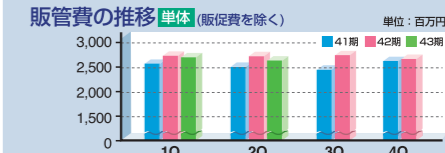
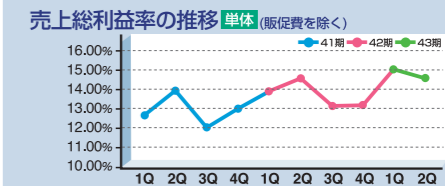
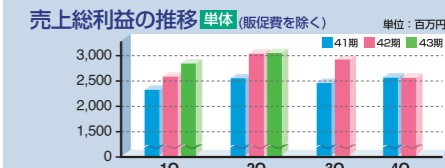
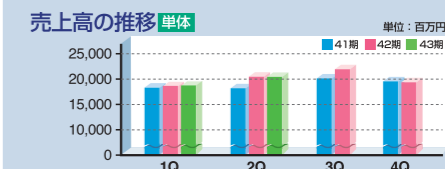
## ■ Q&A

### Q 下期の店舗展開はどうか？

**A** 積極果敢にスクラップ&ビルドを進めていく方針を、下期も引き続き推進してまいります。商圏の拡大が見込め、将来的にも継続的な発展が期待できる地域には機を逸することなく出店を進めるとともに、店舗効率を高めるために、商圏が重複する地域や商圏の拡大が見込めない地域の店舗、また、規模的に中途半端で採算的に厳しい店舗は早めにスクラップし、新規出店の大型店舗に統合して行く方針であります。この方針に基づき下期は、7ヶ店の中大型店舗を新規出店する一方、数ヶ店の閉店を予定しております。したがって、トータルの店舗数についてはほぼ横ばいになりますが、総売場面積としては増加する見込みであります。また、併せて、既存店の改装も実施し、お客様の立場に立った売場づくりと仕組みづくりを続けてまいります。

### Q 下期の見通しについてお聞かせください。

**A** 下期の日本経済は、輸出の伸長、企業設備投資の増加などに支えられ、明るさが見えましたが、このところ、原油高等の影響もあり、経済の明るさには不透明感が見られるようになりました。一方、個人消費は、社会保険料の負担増も加わり、下期はさらに厳しいものとなると予想されます。このような厳しい状況の中、当社が主力とする個人向けパソコン市場については引き続き需要回復が見込めない状況が続くものと思われれます。年末商戦に向け期待されているプラズマTV、液晶TVなどの薄型TVやDVDレコーダー等AV機器の需要についても伸び率は低いと当社は予測しております。このような状況に対応するためノジマは、下期においても、徒に売上金額を追求するのではなく、グループを挙げて質の良いサービスの提供と顧客のニーズに合わせた商品の提供に努めてまいります。仕組みの改善と人材育成により、従業員1人あたりの生産性を向上させ、ローコストオペレーションを一層推進してまいります。通期見通しとしては、本下期に株式会社イーネットジャパンが持分法適用会社になることを勘案して連結では売上高965億円、経常利益18億円を見込み、純利益につきましては、店舗スクラップ実施に伴う特別損失を考慮すると、連結6.8億円を予想しておりますが、売上・利益共、更に向上するよう努力してまいります。



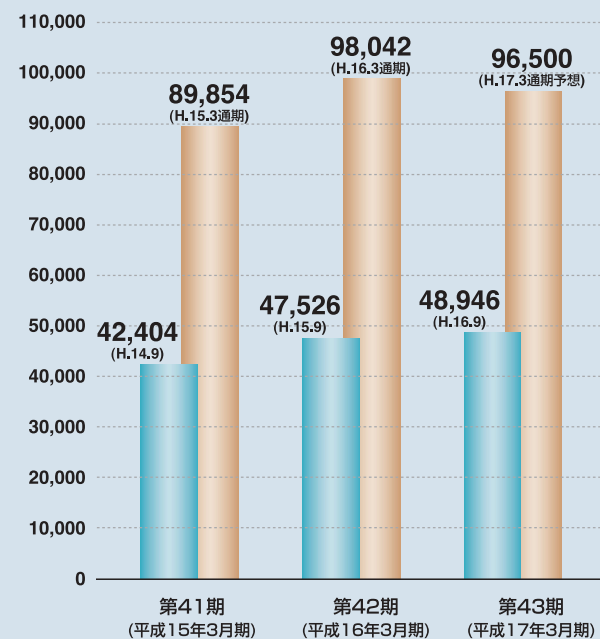
# 財務ハイライト (平成16年9月中間期)

## 中間連結

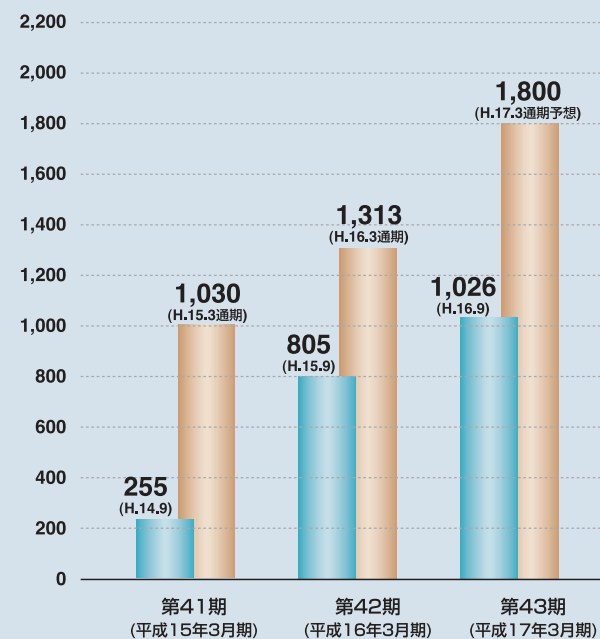
(単位:百万円、単位未満切り捨て)

■ 売上高/489億4,600万円 ■ 経常利益/10億2,600万円 ■ 純利益/4億5,100万円

売上高の推移 (単位:百万円)



経常利益の推移 (単位:百万円)



連結	第41期 平成14年9月(平成15年3月通期)	第42期 平成15年9月(平成16年3月通期)	第43期 平成16年9月(平成17年3月通期予想)
売上高	42,404 (89,854)	47,526 (98,042)	48,946 (96,500)
経常利益	255 (1,030)	805 (1,313)	1,026 (1,800)
純利益	78 (187)	365 (500)	451 (680)
1株当たり純利益(円)*	5.97 (14.20)	26.76 (36.48)	32.06 (48.29)
総資産	27,463 (32,521)	32,645 (32,481)	30,128 (N.A.)
純資産	5,935 (6,026)	6,612 (6,748)	7,088 (N.A.)

\*平成16年8月20日付をもって、普通株式1株を2株に分割しているため、41・42期の1株当たり純利益を同条件に変更しております。

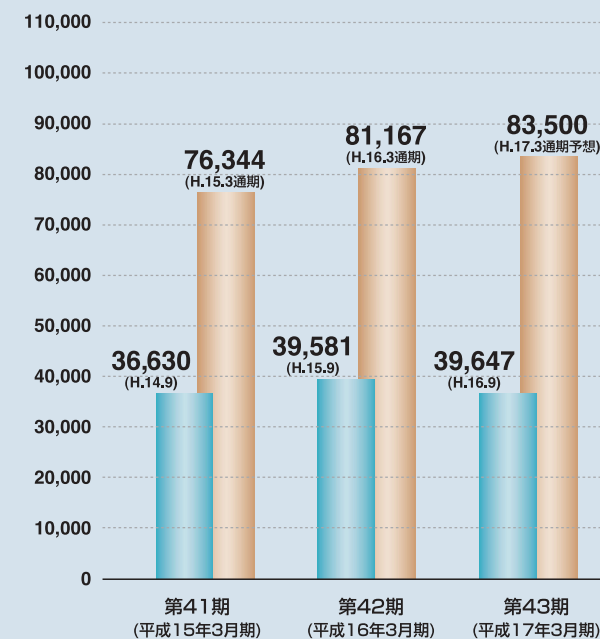
(単位:百万円、単位未満切り捨て)

## 中間単体

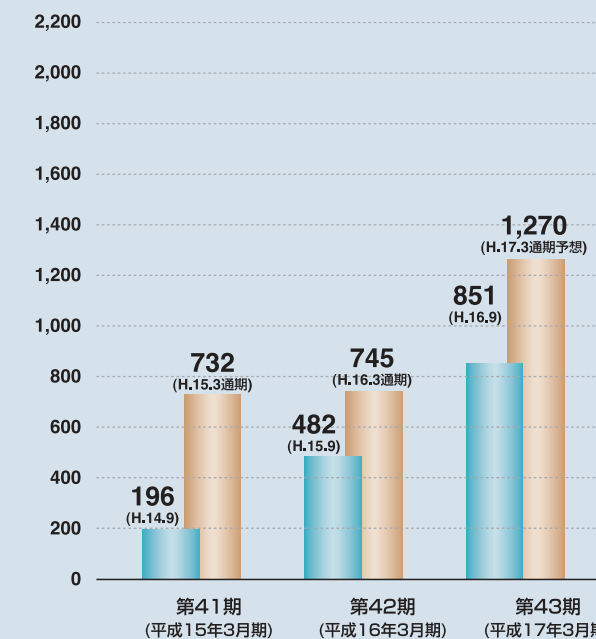
(単位:百万円、単位未満切り捨て)

■ 売上高/396億4,700万円 ■ 経常利益/8億5,100万円 ■ 純利益/1億8,800万円

売上高の推移 (単位:百万円)



経常利益の推移 (単位:百万円)



単体	第41期 平成14年9月(平成15年3月通期)	第42期 平成15年9月(平成16年3月通期)	第43期 平成16年9月(平成17年3月通期予想)
売上高	36,630 (76,344)	39,581 (81,167)	39,647 (83,500)
経常利益	196 (732)	482 (745)	851 (1,270)
純利益	61 (2)	207 (249)	188 (280)
1株当たり純利益(円)*	4.68 (0.16)	15.24 (18.22)	13.39 (19.89)
総資産	25,535 (29,401)	29,655 (29,337)	27,781 (N.A.)
純資産	6,045 (5,968)	6,397 (6,439)	6,512 (N.A.)

\*平成16年8月20日付をもって、普通株式1株を2株に分割しているため、41・42期の1株当たり純利益を同条件に変更しております。

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

## ■ 中間決算の概況 (平成16年9月30日現在)

### 連 結

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

貸借対照表(中間) 平成16年9月30日現在、前期は平成15年9月30日現在。

	第42期 (中間)	第43期 (中間)		第42期 (中間)	第43期 (中間)
現金及び預金	4,665	3,801	支払手形及び買掛金	6,892	6,866
受取手形及び売掛金	3,946	3,390	短期借入金	1,560	730
たな卸資産	10,101	8,571	1年以内返済予定長期借入金	2,284	2,074
その他	1,024	1,171	1年以内償還予定社債	100	100
貸倒引当金	▲1	▲9	未払金	2,311	1,836
流動資産合計	19,737	16,924	未払法人税等	483	287
建物及び構築物	3,492	3,497	その他	885	789
土地	1,756	1,644	流動負債合計	14,518	12,683
その他	832	905	社債	1,700	1,600
有形固定資産合計	6,081	6,047	長期借入金	7,523	6,449
無形固定資産合計	315	266	退職給付引当金	699	757
差入敷金及び保証金	4,993	4,809	その他	1,097	1,279
その他	1,596	2,131	固定負債合計	11,020	10,086
貸倒引当金	▲79	▲25	負債合計	25,539	22,770
投資その他の資産合計	6,510	6,890	少数株主持分	493	269
固定資産合計	12,907	13,203	資本金	1,529	1,529
			資本剰余金	1,945	1,945
			利益剰余金	3,105	3,590
			その他有価証券評価差額金	35	35
			自己株式	▲2	▲12
			資本合計	6,612	7,088
資産合計	32,645	30,128	負債・少数株主持分及び資本合計	32,645	30,128

損益計算書(中間) 平成16年4月1日から平成16年9月30日まで、  
前期は平成15年4月1日から平成15年9月30日まで。

	第42期 (中間)	第43期 (中間)
売上高	47,526	48,946
売上原価	39,598	41,306
売上総利益	7,928	7,639
販売費及び一般管理費	7,442	6,854
営業利益	485	785
営業外収益	451	397
営業外費用	131	156
経常利益	805	1,026
特別利益	56	210
特別損失	81	502
税金等調整前当期純利益	780	734
法人税、住民税及び事業税	478	266
法人税等調整額	▲143	▲8
少数株主損失(▲少数株主利益)	80	24
当期純利益(▲当期純損失)	365	451

### 単 体

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

貸借対照表(中間) 平成16年9月30日現在、前期は平成15年9月30日現在。

	第42期 (中間)	第43期 (中間)		第42期 (中間)	第43期 (中間)
現金及び預金	4,206	3,520	支払手形	61	37
受取手形	199	100	買掛金	5,952	6,114
売掛金	2,295	2,560	短期借入金	845	400
たな卸資産	9,078	7,833	1年以内返済予定長期借入金	2,224	2,024
その他	1,113	1,146	1年以内償還予定社債	100	100
貸倒引当金	0	▲9	未払金	2,099	1,692
流動資産合計	16,893	15,150	未払法人税等	409	209
建物	3,235	3,268	その他	781	769
土地	1,756	1,644	流動負債合計	12,475	11,348
その他	937	980	社債	1,700	1,600
有形固定資産合計	5,929	5,893	長期借入金	7,353	6,329
無形固定資産合計	258	231	退職給付引当金	636	713
差入敷金及び保証金	4,875	4,687	その他	1,093	1,277
その他	1,699	1,817	固定負債合計	10,783	9,920
投資その他の資産合計	6,575	6,505	負債合計	23,258	21,268
固定資産合計	12,762	12,630	資本金	1,529	1,529
			資本剰余金	1,945	1,945
			資本準備金	1,945	1,945
			利益剰余金	2,889	3,014
			利益準備金	80	80
			任意積立金	97	97
			中間未処分利益	2,712	2,837
			その他有価証券評価差額金	35	35
			自己株式	▲2	▲12
			資本合計	6,397	6,512
資産合計	29,655	27,781	負債・資本合計	29,665	27,781

損益計算書(中間) 平成16年4月1日から平成16年9月30日まで、  
前期は平成15年4月1日から平成15年9月30日まで。

	第42期 (中間)	第43期 (中間)
売上高	39,581	39,647
売上原価	33,057	33,411
売上総利益	6,523	6,236
販売費及び一般管理費	6,341	5,657
営業利益	182	578
営業外収益	407	390
営業外費用	108	118
経常利益	482	851
特別利益	22	1
特別損失	75	496
税引前当期純利益	429	355
法人税、住民税及び事業税	360	150
法人税等調整額	▲138	16
当期純利益	207	188
前期繰越利益	2,790	2,648
自己株式処分差損	▲285	—
中間(当期)未処分利益	2,712	2,837

## ■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで。  
前期は平成15年4月1日から平成15年9月30日まで。

営業活動によるキャッシュ・フロー			投資活動によるキャッシュ・フロー				
区分	期別	第42期 (中間)	第43期 (中間)	区分	期別	第42期 (中間)	第43期 (中間)
税金等調整前中間(当期)純利益		780	734	定期預金の預入による支出		▲45	▲31
減価償却費		313	347	定期預金の払い戻しによる収入		150	—
退職給付引当金の増加額		25	28	投資有価証券売却による収入		35	1
支払利息		100	115	有形固定資産の取得による支出		▲1,292	▲393
投資有価証券売却益		▲22	▲1	有形固定資産の売却による収入		78	47
有形固定資産除売却損		39	59	無形固定資産の取得による支出		▲35	▲107
有形固定資産売却益		▲27	—	長期前払費用の取得による支出		▲39	—
投資有価証券評価損		36	35	差入敷金及び保証金の預入による支出		▲317	▲149
保証金等解約損		5	27	差入敷金及び保証金の償還による収入		157	160
売上債権の減少額		686	265	その他		232	132
たな卸資産の減少(▲増加)額		▲635	363	<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>▲1,031</b>	<b>▲309</b>
仕入債務の増加(▲減少)額		▲1,183	▲186	<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
持分変動益		—	▲209	短期借入金純増(▲純減)額		▲2,487	▲365
その他		284	46	長期借入による収入		5,000	1,000
<b>小計</b>		<b>403</b>	<b>1,626</b>	長期借入金の返済による支出		▲770	▲1,126
利息及び配当金の受取額		15	13	自己株式の取得による支出		▲2	—
利息の支払額		▲157	▲116	自己株式の売却による収入		301	—
法人税等の支払額		▲186	▲675	社債の償還による支出		▲1,050	▲50
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>74</b>	<b>849</b>	少数株主からの払込による収入		—	596
				配当金の支払額		▲98	▲104
				<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		<b>891</b>	<b>▲49</b>
				<b>現金及び現金同等物の増(▲減)額</b>		<b>▲65</b>	<b>491</b>
				<b>現金及び現金同等物期首残高</b>		<b>3,548</b>	<b>2,665</b>
				<b>連結除外による現金及び現金同等物の減少額</b>		<b>—</b>	<b>▲538</b>
				<b>現金及び現金同等物中間期末残高</b>		<b>3,482</b>	<b>2,618</b>



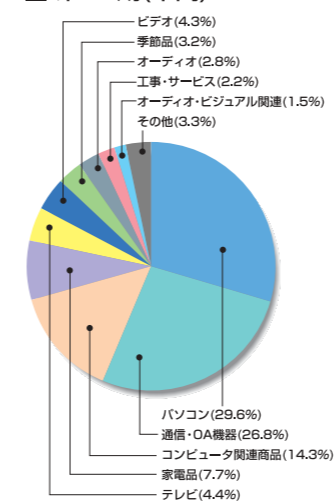
## ■ 品目別売上高

(平成16年9月中間期)

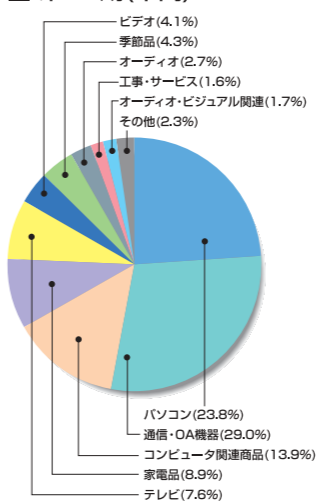
区分	期別	前中間 連結会計期間 (平成15年4月1日 平成15年9月30日)	当中間 連結会計期間 (平成16年4月1日 平成16年9月30日)
パソコン		14,058	11,661
通信・OA機器		12,733	14,182
コンピュータ関連商品		6,813	6,795
テレビ		2,081	3,737
ビデオ		2,027	2,027
オーディオ		1,331	1,334
オーディオ・ビジュアル関連商品		733	833
季節品		1,503	2,092
家電品		3,643	4,361
工事・サービス		1,049	776
その他		1,555	1,145
<b>合計</b>		<b>47,526</b>	<b>48,946</b>

(単位:百万円,単位未満切り捨て)

■ 第42期(中間)



■ 第43期(中間)



## ■ 株式の概況

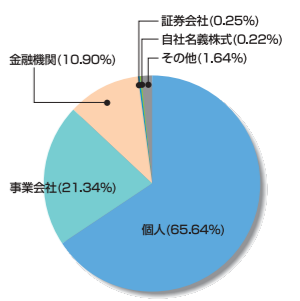
(平成16年9月30日現在)

### ■ 株式分布状況

- 会社が発行する株式の総数 ..... 28,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 14,112,200株
- 1単元の株式数 ..... 100株
- 株主数 ..... 4,410名

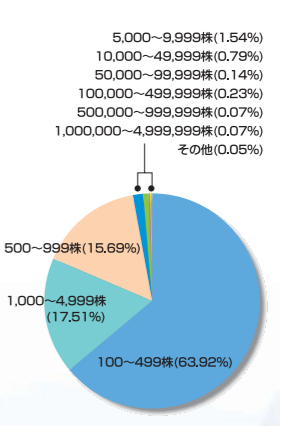
### ■ 株式の所有者別分布

金融機関	1,538,800株	10.90%
証券会社	35,600株	0.25%
事業会社	3,011,100株	21.34%
個人	9,263,500株	65.64%
自社名義株式	31,700株	0.22%
その他	231,500株	1.64%
<b>合計</b>	<b>14,112,200株</b>	<b>100.00%</b>



### ■ 株式の所有数別分布状況

100~499株	63.92%
500~999株	15.69%
1,000~4,999株	17.51%
5,000~9,999株	1.54%
10,000~49,999株	0.79%
50,000~99,999株	0.14%
100,000~499,999株	0.23%
500,000~999,999株	0.07%
1,000,000~4,999,999株	0.07%
その他	0.05%
<b>合計</b>	<b>100.00%</b>



※平成16年8月20日付をもって、普通株式1株を2株に分割しております。



## トピックス

### 1 ご意見番

#### CS向上のために

お客様の貴重なご意見を経営に生かすためホームページに加えて、当社主要広告媒体のチラシでも「ご意見番」を通してお客様のご意見を頂けるようご案内をしております。今後は、年末にお客様へ差し上げる「カレンダー」をふくめ、さらにお客様のご意見を頂戴するため「ご意見番」のご案内を強化してまいります。「ご意見番」の活用により更なるCSの向上を目指します。株主様からのご意見も大歓迎でございますので下記アドレスまでメールをお寄せ下さい。お待ちしております。

[info@nojima.co.jp](mailto:info@nojima.co.jp)

### 2 株式分割と増配

#### お客様イコール株主様の促進

投資家の皆様の必要投資金額を引き下げ、より投資を頂き易くすることと株式の取引をより活性化することを目的に平成16年8月20日に1株につき2株の割合で株式の分割を実施致しました。またそれを機に株主の皆様への利益還元として実質5円(33%)の増配を(分割前1株あたり年15円配当を分割後の1株あたり10円の年間配当とする結果、分割前の1株当たりで換算しますと年間20円の配当となります)行なうことと致しました。

### 3 中間配当開始

#### 株主様への更なる還元策

株主様への期待に応えるべく、43期中間期より業界では初の中間配当を実施致します。具体的には、分割後の株式1株につき中間配当5円を実施致します。12月初旬には、株主様のお手元にお届けする予定であります。

### 4 スクラップ&ビルドの促進

#### 店舗効率の向上

当社では店舗効率をいっそう高めるために、商圏が重複する地域や商圏の拡大が見込めない地域の店舗、規模的に取扱い商品が中途半端で採算的に厳しい店舗は早めにスクラップし、新規出店の大型店舗に統合してまいりました。また、積極的に改装を実施し、デジタル家電取扱い店舗を増やしてまいりました。その結果、43期上期は、府中店、羽村店の計2店舗を閉店し、デジタル専門店としての出店は致しませんでした。電話専門店として、でんわ館府中、ドコモショップ棟原の計2店舗を新規オープン致しました。また、大井松田店、磐田店、今宿店、藤枝店、厚木店の計5店舗を改装によって、リニューアル致しました。これらによって、店舗効率を向上させ、また、今後の大型店によって、いっそう効果が高まるものと考えます。年内には、都留、甲府、鎌倉への新規出店と、平行して既存の上野原店、甲府店等を閉店を予定しております。さらに年明けの本下期中においても、3~4カ店程度の出店・閉店を予定しております。

### 5 丸井催事初参加

#### 新タイプの催事展開

本年9月には、パシフィコ横浜にて開催された、(株)丸井主催の催事に参加いたしました。おかげさまで、お客様にご支持を頂き、順調な結果を残すことができました。こういった催事には今後も採算、投資回収を検討しながら積極的に参加してまいります。

### 6 財務体質強化

#### より健全性・安定性を求めて

当期は、不要資産の売却、不稼働在庫の処分を通じて、キャッシュを捻出し、また、長期借入金、社債の削減を通じて約15%の有利子負債の圧縮を行うと同時に、より安定性を求め、短期資金から長期資金へのシフトを進めました。さらに、コメントラインの融資枠22億円を有し、スピーディーな資金需要に備えております。

### 7 学生留学制度開始

#### 学生の逸材育成と学生の発想を経営へ

昨年夏に行なったインターンシップの優秀者の中からもっとも可能性のあるビジネスモデルを提示した学生を国外に留学させる事と致しました。優秀な学生に機会を与えることで、将来的にその人間に、新しいビジネスモデルを提案させ、経営にチャレンジさせることも視野に入れております。また、若年層の需要を把握し、学生の発想を店舗運営に反映させる事を考え、早稲田大学をはじめとする学生のベンチャーサークルとタイアップして、店舗運営に関するコンサルタントや携帯電話の販売を中心とした店舗の運営を任せるといふ新しい試みも行なってまいります。

### 8 HiFiオーディオ取扱い開始

#### ノジマ発祥のオーディオ事業

HiFiオーディオのマーケットはオーディオ愛好者、マニアを中心に堅調に推移しております。しかし販売店の数が少なく愛好者に不便をかけているのが現状です。過去ノジマは「HiFiオーディオ」のノジマを標榜しておりました。それに鑑みノジマの原点とも言える「HiFiオーディオ」専門店「オーディオスクエア」をまずは、10月30日より藤沢店内にオープン致しました。さらに、郊外のお客様にオーディオスクエアを認知して頂くため、ホームページ(<http://www.audio-square.com>)を立ち上げました。今後は、インターネット販売も視野に入れ、幅広いお客様に良い音を楽しんで頂ける様に仕組みづくりを行ない、良い音による感動の提供、心の満足をお客様にご提供できる売場を増加させるように進めて参ります。

## 子会社の状況

### 1 Eコマース子会社(株)イーネット・ジャパン

#### インターネットショップNo.1を目指して

インターネットショップ「eでじ!!」を運営する同社は今上期は、本店サイト立ち上げとともに、楽天、ヤフーに続き、ライブドアが運営する「ライブドアパート」に2店舗出店致しました。その結果、8つのWEBサイトを運営し、顧客の認知、評価が高まり、着実に売上げを伸ばしてきております。今期はおかげさまで、晴れてヘラクレスへ上場する事ができました。他社に先駆けたローコストオペレーションによるビジネスモデルを確立しております。また、「楽天市場店」でのSHOP OF THE YEAR、「YAHOO!店」の年間グランプリともども3年連続受賞と輝かしい実績を挙げましたが今後、11月のテレビショッピング「T-NAVI」出店を含め、更なるEコマースのリーディングカンパニーを目指して努力を継続してまいりますので引き続き、ご期待下さい。



### 2 通信事業子会社(株)テレマックスおよびソロン(株)

#### 更なる飛躍へ

移動通信業者の一次代理店であるソロン株式会社と駅前立地の携帯電話、PHS、通信関連専門店を運営する株式会社テレマックスの2社が通信事業の子会社となっております。携帯電話需要停滞の中激しい価格競争は依然続いていますが、従業員の質の向上や無用な値引きを抑えたこと、さらにはバックオフィスを含むオペレーションの改善による経費の抜本的な削減、積極的な新規出店、不採算店の果敢なスクラップ推進などの諸施策により通信事業子会社は全体として増収増益決算となっております。また、将来を見据えて、同業他社に先駆けて第三世代の携帯電話の拡販、普及に注力致しました。その結果、マーケットにおけるシェアを着実に伸ばし収益を増やすことができました。なお、上期はIY上大岡店、IY上板橋店、東逗子店、加須店の計4ヶ店を出店し、1ヶ店を閉店致しました。さらに、溝の口店、横須賀店、綾瀬店、ダイエー三ツ境店、ラスカ平塚店の計5ヶ店を改装致しました。商圏が拡大できる地域への出店には今後とも積極的に取り組んでまいります。





## ■ 会社の概要 (平成16年9月30日現在)

商 号	：株式会社 ノジマ (店頭登録：7419)
英 文 名	：NOJIMA CORPORATION
本店所在地	：〒229-1122 神奈川県相模原市横山1-1-1 TEL：042(753)1422 FAX：042(758)6560 URL：http://www.nojima.co.jp
設 立	：昭和37年4月
資 本 金	：15億2,957万円
役 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 取締役兼代表執行役社長/野島 廣司</li> <li>● 取締役兼専務執行役/三枝 達実</li> <li>● 取締役兼執行役/庄司 友彦</li> <li>● 取締役/仙波 昂 (社外)</li> <li>● 取締役兼執行役/中塚 康二</li> <li>● 取締役/中村 利之 (社外)</li> <li>● 取締役/小林 稔忠 (社外)</li> <li>● 取締役/戸谷 雅美 (社外)</li> <li>● 取締役/石坂 洋三</li> <li>● 取締役/梅津 武 (社外)</li> <li>● 取締役/北村 一夫 (社外)</li> <li>● 執行役/佐藤 荘二</li> <li>● 執行役/伊藤 良司</li> </ul>
社 員 数	：522名 (平成16年9月30日現在) 平均年齢/31.3歳
業 務 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パソコン、プリンター等のIT・情報関連</li> <li>● 携帯電話、PHS、FAX等の通信関連</li> <li>● TV、ビデオ、ムービー等のAV関連</li> <li>● ゲーム機器の家庭用ゲーム関連</li> <li>● エアコン、冷蔵庫、電子レンジ等の家庭用電気製品の販売</li> </ul> <p>※ 店舗名称は、「ノジマ」「コムドック」「でんわ館」と専門性を活かした独自の業態で展開</p>
連結子会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)イーネット・ジャパン/インターネットショップ「い〜でじ!!!」運営</li> <li>● ソロン(株)/通信機器卸売</li> <li>● (株)テレマックス/駅前立地型携帯電話・PHS等通信機器専門店</li> <li>● (株)デジタル・ルネッサンス/リサイクル商品販売</li> <li>● (株)ブロードバンドジャパン/ブロードバンドネットワーク関連の最先端商品の販売</li> </ul>
主要取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソニーマーケティング</li> <li>● NECパーソナルプロダクツ</li> <li>● シャープエレクトロニクスマーケティング</li> <li>● 三菱電機ライフネットワーク</li> <li>● 日立コンシューマ・マーケティング</li> <li>● NTTドコモ</li> <li>● 松下コンシューマエレクトロニクス</li> <li>● 東芝コンシューママーケティング</li> <li>● 富士通パーソナルズ</li> <li>● キャノン販売</li> <li>● エプソン販売</li> <li>● au</li> <li>● ボーダフォン</li> <li>ほか</li> </ul>
取引銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京三菱銀行/相模原支社</li> <li>● みずほ銀行/町田支店</li> <li>● 横浜銀行/相模原駅前支店</li> <li>● UFJ銀行/新宿新都心支店</li> <li>ほか</li> </ul>

## ■ 営業店舗 (平成16年11月30日現在)

神奈川県	東京都	山梨県
相模原市 ● 古淵本店 042-767-5561	町田市 ● NEW鶴川店 042-737-6031	甲府市 ● NEW甲府店 055-228-2911
● 相模原店 042-758-1245	国分寺市 ● マルイファミリ 一園分寺店(7F) 042-326-6511	都留市 ● 都留店 0554-46-1422
● ComDock 相模原店 042-753-1516	八王子市 ● 八王子南店 0426-64-1214	富士吉田市 ● 富士吉田店 0555-30-0011
津久井郡 ● 新城山店 042-783-0611	小平市 ● 小平店 042-343-1422	韮崎市 ● 韮崎店 0551-30-0021
座間市 ● 座間店 046-298-1701	青梅市 ● NEW青梅デジ タル館 0428-32-1215	
厚木市 ● NEW厚木店 046-296-6121	● 青梅家電館 0428-31-0850	
愛甲郡 ● 愛川店 046-284-1562	あきる野市 ● 秋川店 042-559-1400	
伊勢原市 ● 伊勢原店 0463-91-1214		
秦野市 ● 秦野店 0463-83-1214		
川崎市 ● 東名川崎店 044-871-8371	埼玉県	長野県
● 溝の口店 044-822-2525	所沢市 ● 所沢本店 04-2903-1481	南安曇郡 ● 豊科店 0263-71-1570
● ComDock 溝の口店 044-812-2404	● 東所沢店 04-2951-1545	
横浜市 ● NEW青葉台店 045-962-4886	さいたま市 ● 大宮店 048-661-8366	新業態店
● 今宿店 045-958-0161	● 浦和店 048-712-4811	東京都
藤沢市 ● 藤沢店 0466-31-6377	上尾市 ● NEW上尾店 048-773-5577	港区 ● 六本木店 03-5771-4736
● 湘南台店 0466-46-7822	越谷市 ● 越谷店 048-979-6851	府中市 ● でんわ館府中店 042-358-5511
茅ヶ崎市 ● 茅ヶ崎店 0467-54-0880	吉川市 ● 吉川店 048-984-1020	通信専門店
小田原市 ● 鶴宮 家電館 0465-49-1230	入間郡 ● 三芳店 049-274-1650	神奈川県
● 鶴宮店 0465-45-2345		相模原市 ● でんわ館 相模原店 042-769-6928
足柄上部 ● 大井松田店 0465-82-8168	静岡県	● auショップ相模原店 042-751-5007
足柄下部 ● 湯河原店 0465-64-1688	伊東市 ● 伊東店 0557-35-3001	● ボーダフォンショップ相模原店 042-769-0075
● ComDock 湯河原店 0465-64-1687	沼津市 ● 沼津店 055-927-2951	● ツーカーショップ相模原店 042-769-6932
鎌倉市 ● 鎌倉店(12月9日オープン) 0467-42-1422	裾野市 ● 裾野店 055-994-1530	● ボーダフォンショップ相模原駅ビル店 042-730-7861
	富士市 ● 富士店 0545-65-7021	● でんわ館 湘野辺店 042-704-3671
東京都	静岡市 ● 静岡店 054-280-1071	厚木市 ● でんわ館EXPRESS 厚木店 046-297-1030
足立区 ● 北千住マルイ店(8F) 03-3888-7571	● 岡町店 0543-55-0395	川崎市 ● ドコモショップ向ヶ丘遊園店 044-900-0150
中野区 ● 丸井中野本店(A館4F) 03-3229-2011	● 北島店 0543-44-0550	● ドコモショップ新百合ヶ丘店 044-969-5720
町田市 ● 忠生店 042-792-3151	藤枝市 ● 藤枝店 054-647-2222	● ボーダフォンショップ新百合ヶ丘店 044-959-1270
● 多摩境店 042-700-0651	掛川市 ● 掛川店 0537-61-9661	榛原郡 ● ドコモショップ榛原店 0548-34-5161
	磐田市 ● 磐田店 0538-21-2371	
テレマックス営業店舗	東京都	埼玉県
神奈川県	江東区 ● 東京イースト21 店 03-5634-7481	所沢市 ● 小手指駅前店 042-949-2223
相模原市 ● ミウイ橋本店 042-700-7559	● 西大島駅前店 03-5858-0311	● 新所沢バルコ店 042-925-8714
横浜市 ● ダイエー戸塚店 045-860-1333	足立区 ● 西新井トスカ店 03-5681-6001	入間市 ● 入間ベベ店 04-2963-2263
● モザイクモール港北店 045-914-2857	● エトセトラ磯瀬 店 03-5673-5231	入間郡 ● ビバモール埼玉大井店 049-256-8811
● ダイエー三ツ境店 045-360-6248	大田区 ● 大森プリモ店 03-5764-8241	飯能市 ● 飯能ザビア店 042-971-1441
● ランドマークプラザ店 045-222-5200	板橋区 ● ダイエー成増店 03-5967-0388	志木市 ● さらぼーと志木店 048-471-6902
● イトーヨーカドー 上大岡店 045-840-0234	● イトーヨーカド 一上板橋店 03-5921-0921	蔵市 ● イトーヨーカドー錦町店 048-447-7735
● エスポット新横浜店 045-533-5281	杉並区 ● 阿佐ヶ谷ダイヤ 街店 03-5364-1671	越谷市 ● 新越谷ヴァリエ店 0489-86-0412
● 京急ストア鶴見東店 045-508-6181	町田市 ● カルフル南町 田店 042-788-0521	● 南越谷OPA店 0489-61-4362
川崎市 ● マルエツ溝の口店 044-822-9326	西東京市 ● ひばりが丘バル コ店 0424-25-5030	補川市 ● 補川メイン店 048-789-0701
● アルルデ新百合ヶ丘店 044-955-6028	多摩市 ● グリナード永山 店 042-356-8761	加須市 ● 加須カタクラパーク店 0480-63-3211
● 川崎BE店 044-221-0071	● 丘の上プラザ店 042-338-5901	
藤沢市 ● 藤沢OPA店 0466-29-0590	日野市 ● auショップ高幡 不動駅前店 042-599-7431	千葉県
平塚市 ● ラスカ平塚店 0463-20-2031	八王子市 ● 京王八王子SC 店 0426-60-5023	千葉市 ● ブレナ幕張店 043-299-6100
小田原市 ● ダイナシティイーストモール店 0465-46-1151		船橋市 ● サミット馬込店 047-429-1408
横須賀市 ● ショッパーズプラザ横須賀店 046-820-0168		
逗子市 ● マルエツ東逗子店 046-870-6971		

## ■ 株主メモ (平成16年11月30日現在)

決 算 期	毎年3月31日に決算を行います。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基 準 日	3月31日
中間配当基準日	9月30日(中間配当を実施する場合)
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212/東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
(お問い合わせ先)	〒171-8508/東京都豊島区西池袋1丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話(0120)707-696(フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載	日本経済新聞 ※ 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ( <a href="http://www.nojima.co.jp/kessan/">http://www.nojima.co.jp/kessan/</a> )に掲載しております。

## ■ 株主優待制度

株 主 優 待 券	3月31日及び9月30日現在、議決権を有する株主に対し、「株主優待券(10%割引)」を年2回贈呈
贈 呈 基 準	所有株式数500株以上2,000株未満保有の株主に対し、25,000円の優待割引券(1,000円券×25枚)を1冊、同2,000株以上の保有の株主に対し、2冊(50,000円)をそれぞれ半期毎1回、贈呈する。
利 用 方 法	現金、デビットカード、ノジマカード、ノジマショッピングクレジットによる支払いの場合には優待割引券の使用により通常売価の10%が割引になる。またクレジットカードによる支払いの場合には優待割引券の使用により購入金額の8%が割引になる。
有 効 期 限	● 3月31日発行基準の優待割引券/翌年1月31日まで有効 ● 9月30日発行基準の優待割引券/翌年7月31日まで有効
取 扱 店 舗	● 株式会社ノジマの全店舗 ● 株式会社テレマックスの全店舗
	※ ノジマ・テレマックス店舗のない地域にお住まいの株主で、ご優待割引券を使用して当社取扱商品をお買い求めになりたい方は、アンケートハガキ、ファックスないしメール( <a href="mailto:info@nojima.co.jp">info@nojima.co.jp</a> )を使って、(株)ノジマ人事総務グループ宛に住所、氏名、電話番号、株主NO.と共に、商品名、メーカー名、型番名等をお知らせください。弊社からご連絡させていただきます。